

労働市場の概要（平成30年6月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成30年6月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.95倍となり、前月に比べ0.03ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は0.8%増加し、有効求職者数(季節調整値)は0.5%減少した。また、新規求人数(季節調整値)は8.6%減少し、新規求職者数(季節調整値)は1.6%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(10.1%増)、製造業(0.04%増)、宿泊業・飲食サービス業(0.8%増)、医療・福祉(4.7%増)で増加したものの、運輸業・郵便業(9.5%減)、卸売・小売業(20.1%減)、サービス業(他に分類されないもの)(1.0%減)で減少したことから、全体でも対前年同月比4.1%減と10ヶ月ぶりに減少した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で9.3%減と10ヶ月連続で減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、4ヶ月連続して1.9倍台となり、高水準が続いている。

県内の雇用情勢は改善が進んでいる。

1 有効求人倍率(季節調整値)

6月の有効求人倍率は1.95倍となり、前月に比べ0.03ポイント上昇。

(1) 有効求人(パートを含む)

○ 6月の有効求人は53,980人で、対前年同月比(原数値比較)で5.2%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.8%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で34ヶ月連続の増加となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

○ 6月の有効求職は29,639人で、対前年同月比(原数値比較)で3.8%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.5%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で15ヶ月連続の減少となった。

(3) 6月の正社員の有効求人倍率は1.35倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

6月の新規求人倍率は2.65倍となり、前月に比べ0.30ポイント低下。

(1) 新規求人(パートを含む)

○ 6月の新規求人は17,966人で、対前年同月比(原数値比較)で4.1%減少し、対前月比(季節調整値比較)では8.6%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で10ヶ月ぶりの減少となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業 10.1%の増加(4ヶ月連続の増加)

製造業 0.04%の増加(4ヶ月連続の増加)

運輸業・郵便業 9.5%の減少(3ヶ月ぶりの減少)

卸売・小売業 20.1%の減少(3ヶ月ぶりの減少)

宿泊業・飲食サービス業 0.8%の増加(2ヶ月連続の増加)

医療・福祉 4.7%の増加(26ヶ月連続の増加)

サービス業 1.0%の減少(6ヶ月ぶりの減少)

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

○ 6月の新規求職は6,610人で、対前年同月比(原数値比較)で9.3%減少し、対前月比(季節調整値比較)では1.6%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は10ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は597,482人で、対前年同月比0.5%の増加となり、102ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は5,857人で、対前年同月比7.9%の減少となり、受給率は1.0%となった。